

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市青葉体育館・仙台市武道館・仙台市川内庭球場		
2 指定管理者	公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団		
3 指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日		
4 施設の利用状況	《利用者数》 令和4年度 224,135人(前年度比 140.9%) 令和3年度 159,117人 令和2年度 124,710人		
	《事業》 ・スポーツ施設の運営管理 ・スポーツ振興にかかるスポーツ教室・イベントの開催		
5 収支の状況	《費用》 ()は前年度決算額 ・ 指定管理者に支払った費用 182,190千円 (173,509千円) ・ その他市が負担した費用 22,211千円 (33,025千円)		
	《収入》 ・ 使用料収入 61,524千円 (44,687千円) ・ その他収入 3,109千円 (2,644千円)		
6 利用者の声	《実施状況》 ・スポーツ施設利用者アンケートを実施(令和4年10月11日～令和4年10月31日) ・施設主催事業参加者へのアンケートを実施		

二 管理運営に係る評価(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の設置目的に基づいた運営方針が確立されており、職員の理解のもとに、施設運営が行われている。	24/24
II 施設の運営管理体制	職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されている。 また、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。	30/30
III 施設・設備の維持管理	建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。	23/23
IV サービスの質の向上	職員に対する各種研修を行い、利用者が気持ちよく施設を利用できるような努力をしており、令和4年度に実施した利用者アンケートでは、概ね満足していただいている結果を得ている。 自主事業の申請をオンラインで受け付ける「受付・決済システム」導入により参加者の手続きが簡便化されており、利用しやすい受付案内の先進的な取り組みを行っている。 川内庭球場では、使用可否などのコート状況を、ホームページで確認できるようにしており、利用者の利便性向上に大きく寄与している。	30/28
V 施設固有の基準	新型コロナウイルス感染予防に配慮しながら、様々なスポーツ教室等の自主事業を実施し、市民のスポーツ振興に寄与している。	2/2

三 評価総括

《指定管理者（公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団）による自己評価》
<p>【共通】各種関係法令や条例等を遵守し、仙台市の「施設の設置目的」を踏まえ作成した当事業団「施設運営の基本方針」に則し、コンプライアンス推進も強く意識しながら業務に取り組みました。市民の皆様へ安全で安心かつ快適に施設を活用していただけるよう、建物内外に目を配りながら日常・定期点検を適切に行い、設備機器等の機能や美観の維持を図るとともに不具合等が生じた場合は速やかに対応できるよう努めました。公平、公正な運営ということを大切にしつつ、利用者の皆様からの声にも真摯に耳を傾けながらサービスの提供を行うことができたと考えています。市民サービスの質向上を目的に、各種研修に参加した職員による他職員へのフィードバック実施にも取り組みました。自主事業に関しては、コロナ禍による制限はあったものの幅広い世代の方々に運動機会を提供でき、多くの参加者から好評を得られたものと考えています。</p> <p>【青葉体育館・武道館】区の拠点スポーツ施設としての役割を踏まえ、市民の運動機会の入り口や継続の場としての機会提供を心がけ、多様な対象、レベル、内容の自主事業を企画・実施しました。また、武道競技を行うことができる施設として各武道団体等と連携しその普及振興に努めました。スポーツだけでなく、公共施設として災害時等の役割も理解し、有事の際は地域に貢献することの責務を認識しながら日頃の業務にあたっています。</p> <p>【川内庭球場】市内有数の利用者数を数える施設であることからより公平、公正で適切な接遇を心掛け、さらに設備の不具合等で施設利用に支障が出ないよう管理運営にあたりました。自主事業に関しては幅広い世代の方々へ機会提供を行いました。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>施設の設置目的に基づいた運営方針が明確に示されており、職員全体として質の高いサービスの提供と業務の効率化、経費節減に努めている。</p> <p>施設の運営管理体制については、職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されており、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。</p> <p>施設設備の維持管理については、建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。</p> <p>サービスの質の向上については、職員に対する接遇研修を通じ、利用者が気持ちよく施設を利用できるよう努力をしている。また、自主事業参加者用のオンライン受付・決済システム運用やウェブアクセシビリティに配慮した施設Webサイトへの改修、デジタルサイネージ設置による情報発信強化など、多様な手法で利用者の利便性向上に努めている。川内庭球場では、使用可否などのコート状況をホームページで確認できるようにしており、利用者の利便性向上に大きく寄与している。</p> <p>自主事業等については、新型コロナウイルス感染予防に配慮しながら、様々なスポーツ教室等の自主事業を実施し、市民のスポーツ振興に寄与している。また、施設備品の整備を行うなど、提案事項等を着実に実施し、サービス向上に取り組む姿勢は評価できる。</p>	S

四 その他特記事項（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課（施設所管課）：文化観光局文化スポーツ部スポーツ振興課